

黄金の夜明け系魔術におけるタットワとスクライニング

想定される媒体: オカルト雑誌、または魔術に関する専門書

19世紀末にイギリスで設立された西洋魔術結社である黄金の夜明け団は、体系的な魔術理論と実践で知られています。その影響は現代西洋魔術にまで及び、多くの魔術師や団体に受け継がれています。黄金の夜明け団の魔術体系において、タットワは重要な要素の一つであり、特にスクライニングにおいて重要な役割を果たします。

本稿では、黄金の夜明け系魔術におけるタットワカードとスクライニングについて、その歴史的背景、象徴性、実践方法、そして解釈方法などを詳しく解説していきます。

タットワとは

タットワとは、サンスクリット語で「それであるもの」を意味し、宇宙の根源的な要素を象徴するものです。古代インドの哲学、特にサーンキヤ哲学やヨーガでは、宇宙の構成要素として、地・水・火・風・空の五つの要素が挙げられています。これらの要素は、物質世界だけでなく、人間の精神や意識にも対応すると考えられています。

タットワの概念は、ヒンドゥー教の宇宙論に深く根ざしており、紀元前1500年頃に成立したとされるウパニシャッドにもその記述が見られます。ウパニシャッドでは、タットワはブラフマン(宇宙の根本原理)から生み出されたものであり、物質世界と精神世界の両方を構成するとされています。

黄金の夜明け団は、このタットワの概念を西洋魔術に取り入れ、独自の解釈を加えました。彼らにとってタットワは、宇宙の構成要素であると同時に、人間の潜在意識にアクセスするためのツールでもありました。黄金の夜明け団の創設メンバーの一人であるウィリアム・ウィン・ウェストコットは、東洋の神秘主義に精通しており、タットワの概念を西洋魔術に導入する上で重要な役割を果たしました。

黄金の夜明け系魔術におけるタットワカード

黄金の夜明け団は、タットワを視覚的に表現するために、タットワカードと呼ばれるカードを作成しました。それぞれのカードは、特定のタットワに対応する色、形、象徴などを用いてデザインされています。魔術師は、これらのカードを瞑想やスクライニングに用いることで、タットワのエネルギーと繋がり、潜在意識にアクセスすることができます。

タットワの種類と象徴

黄金の夜明け系魔術では、五大要素に対応する五つのタットワに加え、精神的な要素を表すタットワを加えた、計六つのタットワが用いられます。それぞれのタットワは、以下のような特徴を持っています。

タットワ	色	形	元素	象徴	惑星	対応するヘブライ文字
アカシャ (虚空)	黒	卵形	虚空	精神、潜在意識、可能性	ケテル	א
ヴァーユ (風)	青	円	風	知性、コミュニケーション、移動	水星	י
テジャス (火)	赤	三角形	火	エネルギー、情熱、意志	火星	ש
アパス (水)	銀	半月	水	感情、愛、癒し	金星	נ
プリティヴィ (地)	黄	正方形	地	物質、安定、現実	土星	ק
スピリット	紫、白、金色	円に点	-	高次の意識、靈性、神性	-	י'

これらの象徴は、タットワのエネルギーを理解し、スクライミングなどの魔術的作業に活用するために重要な役割を果たします。例えば、火のタットワ(テジャス)は、赤色と三角形で表され、情熱やエネルギー、意志といったものを象徴します。水のタットワ(アパス)は、銀色と半月形で表され、感情や愛、癒しといったものを象徴します。

タットワとマイクロコスモス／マクロコスモス

黄金の夜明け団の魔術体系において、タットワはマイクロコスモスとマクロコスモスの対応関係を理解する上で重要な役割を果たします。マイクロコスモスとは人間を、マクロコスモスとは宇宙を指します。黄金の夜明け団は、人間は小宇宙であり、宇宙に存在するあらゆる要素を内包していると捉えています。

ました。

タットワは、このマイクロコスモスとマクロコスモスを繋ぐ鍵となります。人間の身体、精神、魂は、それぞれ異なるタットワに対応しており、タットワを理解することで、自分自身と宇宙との繋がりを深めることができますと考えられています。

タットワカードを用いたスクライニング

スクライニングとは、水晶玉や鏡などの媒介物を用いて、潜在意識や霊的な世界からのメッセージを受け取る占術です。黄金の夜明け系魔術では、タットワカードをスクライニングのツールとして用いることがあります。

スクライニングの方法

タットワカードを用いたスクライニングは、以下のような手順で行われます。

1. 静かな場所でリラックスし、瞑想状態に入ります。
2. タットワカードを一枚ずつよく観察し、それぞれのカードの色、形、象徴が持つ意味を深く理解します。
3. カードをシャッフルし、一枚のカードをランダムに引きます。
4. 引いたカードの象徴を凝視し、心に浮かぶイメージ、感情、思考などを記録します。
5. 記録した内容を解釈し、潜在意識からのメッセージを読み解きます。

タットワカードの解釈

スクライニングにおけるタットワカードの解釈は、カードの種類、配置、そしてスクライニングを行う魔術師自身の直感に基づいて行われます。例えば、火のタットワ(テジャス)のカードを引いた場合、それは情熱、エネルギー、行動力を表すかもしれませんが、同時に怒りや破壊衝動を表す可能性もあります。

複数のカードを用いるスクライニングでは、カードの配置によって解釈が変化します。例えば、二枚のカードを引いた場合、一枚目のカードは現状を、二枚目のカードは未来を表すといった解釈が可能です。三枚のカードを引いた場合は、過去・現在・未来、あるいは状況・行動・結果といった解釈もできます。

さらに、カードの正位置と逆位置によっても解釈が変わることがあります。例えば、正位置の地のタットワ(プリティヴィ)は安定や物質的な豊かさを表しますが、逆位置になると停滞や物質的な損失を表す可能性があります。

黄金の夜明け系魔術以外におけるタットワカードの利用方法

タットワカードは、スクライニング以外にも、以下のような用途で用いられることがあります。

- 瞑想: タットワカードを一点に集中することで、特定のタットワのエネルギーと繋がり、意識状態を変化させることができます。例えば、水のタットワ(アパス)のカードを用いた瞑想は、感情の浄化や癒しに効果があるとされています。

- タリスマン作成: タットワカードの象徴をタリスマンに刻むことで、特定のエネルギーを強化することができます。例えば、風のタットワ(ヴァーユ)の象徴を刻んだタリスマンは、コミュニケーション能力や知性を高める効果があるとされています。
- 魔術儀式: タットワカードを祭壇に配置することで、儀式の効果を高めることができます。例えば、火のタットワ(テジャス)のカードを祭壇に配置することで、儀式のエネルギーを高め、意志を強化することができます。

結論

黄金の夜明け系魔術におけるタットワカードは、古代インド哲学に起源を持つタットワの概念を視覚的に表現したものであり、宇宙の根源的な要素を象徴するだけでなく、人間の潜在意識にアクセスするためのツールでもあります。スクライミングを通して、これらのカードは、自己理解を深め、未来を予見し、魔術的な能力を開発するための助けとなるでしょう。

タットワカードは、スクライミングだけでなく、瞑想、タリスマン作成、魔術儀式など、様々な魔術的实践に用いることができます。それぞれのタットワの象徴と意味を理解し、自身の目的に合わせて活用することで、魔術的成長を促進することができるでしょう。

参考文献

- Israel Regardie, *The Golden Dawn*